

2010年6月9日
栃木サイト調査報告書

2010.06.9 作成:加藤

作業日報

2010年6月9日 栃木サイト調査 作業内容

天気

くもり

メンバー;

加藤・川口

作業内容;

午前～

・つくば7:00発 → FM唐沢山9:30着

・K2-4流域 テンシオメータの設置作業

井戸から湧水点の間の3地点

(1)井戸近傍 50cm, 100cm, 140cm, 180cm深

(2)斜面中腹 50cm, 100cm, 150cm, 200cm深

(3)湧水近傍 10cm, 30cm深

*** 赤字は、今回の調査で設置できなかったテンシオメータ**

次回の調査時にすべきこと

・100cm以上のテンシオメータの埋設

→70～100cm深より始まるシルト粘土層を攻略する必要あり

→ハンドオーガー以外の手段が必要か？

・ソーラーパネルの発電・充電状況のチェック

1. K2-4流域 湧水近傍、斜面中腹テンシオメータ



写真1 K2-4流域 湧水点近傍と斜面中腹のテンシオメータ埋設地点

・湧水近傍の地点に、10cmと30cm深のテンシオメータを埋設。
→ロガーのセットアップを完了し、現在は10分間隔で記録中

・斜面中腹のテンシオメータは、50cm、100cm深のみ埋設完了。

→100cm深から、シルト粘土層が始まり、オーガーで掘った穴を横方向に拡張できず(2時間近くトライしたが断念)。

*** 来週の調査に向けて良い方法を考える。**

(1) 検土杖を使用する

(2) 気合いで掘り続ける



写真2 (a)テンシオメータ用ロガーボックス、(b)ソーラーパネル

2. K2-4流域 井戸近傍テンシオメータ



写真3 K2-4流域 井戸近傍のテンシオメータ埋設地点

・井戸近傍のテンシオメータの設置は未完了

→50～70cm深から、シルト粘土層が始まり、オーガーで掘った穴を横方向に拡張できず。

・50cm深は何とか埋設できそうだが、70cm以深はハンドオーガーでは困難。

*** 斜面中腹のテンシオメータと同様に、来週の調査に向けて良い方法を考える。**

来週はサクシヨンライシメータの設置を行う。